

平成21年12月1日

組合員 各位

近畿スレート販売協同組合  
理事長 藤本 英治

### カバー工法の提案及び剥ぎ取り価格の改正について

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、組合の事業運営にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当組合は、“葺き替え需要の掘り起こし”を今年度の最大課題として実施しており、今夏には、地区懇談会を開催し、葺き替え需要掘り起こしキャンペーンとして、説明をいたしました。

その中で、いろいろと意見を頂きましたが、特に屋根の改修は、鉄板のカバー工法が主流を占めていることや、剥ぎ取り工事のみの仕事さえ回ってこない状況が続いていること等、問題点を洗い出し、討議を重ねて参りました。

当組合は、過去に波形スレートの「リフレッシュ工法」として断熱工法や鋼製スペーサー工法をPRしてきた経緯がありますが、石綿の使用禁止以降は、古いスレートを残すことは、“問題の先送り”であるとして、葺き替え工法を推奨してきました。

しかしながら、廃材処分の高騰により施主負担の増加の問題や、世間の流れが”エコ“に重点が置かれてきていること等に鑑み、再度カバー工法に挑戦することと致しました。

特に、今回のカバー工法は、大波スレートの厚み4.5mm品の使用と、3種類の材質の違った材料を敷き母屋として使用する工法（敷き母屋工法）を提案しています。

また、剥ぎ取り価格の改正は、大きく値下げになっていますが、葺き替え工事のトータルとして、考えて頂きたいと存じます。

経済の不安定な状況や、建設業界の厳しい状況は、続いており、われわれの経営環境は、予断を許さない状況ですが、葺き替え掘り起こしキャンペーンのPR活動が、現状打開の一助になればと思っています。

尚、別紙に価格表を添付いたしておりますのでご活用頂きますようお願いいたします。詳しくは、営業委員が説明に参りますので、宜しく願い申し上げます。

《価格改正及び価格施行実施日：平成21年12月21日より》

敬具